京城日報
夕刊



# 秩父宮兩殿下晴の御鹿島立

## 東京驛頭嚴肅な奉送
## 横濱へ向はせらる

【東京電話】友邦英帝國の光輝盛なる御盛典！ジョージ六世陛下並に同皇后陛下の戴冠式に天皇陛下御名代として御參列の秩父宮、同妃兩殿下にはけふ十八日英國皇帝陛下に御贈進の大勳位菊花章頸飾、同皇后陛下へ御贈進の勳一等寶冠章を御携行八重の潮路遙けく御東航、カナダを經由し一路英京ロンドンへと晴れの鹿島立ち遊ばされた、この日帝都は御名代宮兩殿下の輝かしい御首途を御祝ひ申上げるが如く和やかに春色麗らかに映え陽光燦として明々しく、全市は日章旗を掲げて御首途に心から祝意を表し奉り、赤坂表町の御殿には朝來奉送記帳のため伺候する參賀者相踵ぎ慌しきなかにも喜色溢れ、常盤の樹立にとり囲まれて幽邃な御內庭に集ひ羽搏く孔雀もこの日を寿ぎ奉る如く殊の外美しく、兩殿下には御揃ひにて御玄關を軽やかに

終へさせられたのも、殿下には閑院御通常禮裝に大勳位副章御佩用、妃殿下には御麗はしきローブ・モンタントに御服裝を整へさせられ、宮家職員、御縁故者等に御別れの拝謁を賜ひ、午後一時八分宮中差廻しの溜塗御召自動車に召され、山口御附武官、山際御用取扱御陪乘、今村別當、前田事務官等は後車にて御供申上げ、御殿奉仕者、御縁故者奉送の裡に御氣色麗はしく御出門

前官禮遇以上の顯官、御親族、クライヴ英大使、ブルースカナダ公使以下各國大公使等驛內櫻・梅・竹の各休憩室に先着、兩殿下には同一時二十分中央御車寄せに御着車、驛上駐所の間に入らせられて御少憩の後、林首相以下前官禮遇者以上、並に大公使等に謁を賜ひ次で三階下勅使、御使、各皇族方に御對面、御見送りの御挨拶を受けさせられた、御出發ホームには同三十分までに文武百官何れも通常禮裝、フロック又はモーニングにて中央階段口からホーム北寄り六番目中央の御召車までの間に整列し御待ち申上げるうち、同四十分兩殿下には近藤新橋運輸事務所長、天野東京驛長の御先導にて三階下勅使、御使、各皇族方・御接伴、同待遇以上、横山警視總監、館東京府知事、牛塚東京市長、白根宮內次官以下宮內省部、局長等を随へさせられて

ホームに御機嫌麗はしく御姿を現され、殿下には凜々しく御擧手、妃殿下もお淑しく御會釋をそれぞれ奉送の諸員に賜はりつつ後部から三輌目の一等御召車に御乘車、横濱埠頭までお見送りの高松宮同妃、三笠宮その他各殿下方も所定のお召車に御乘車、松平式部長官以下お供申上げ、御出發ホームを除く各列車、電車ホームには一般市民が入場して、痛が上にも晴れがましき兩殿下の御旅の恙なきを御祈念申上げつつ奉送、かくて定刻午後一時四十五分、七輌編成の臨時列車は滑るが如く音もなく嚴肅な雰圍氣のうちにも光榮の歡喜を漲せて静かに驛頭を離れ、兩殿下には親く御召車内に起立されて奉送者に御會釋を賜はり、感激そのものゝ如き瞬間を残して御壯途第一歩を横濱へと進めさせられた

## 横濱港頭を壓する奉送裡に
## 光榮の平安丸出港

御名代宮兩殿下御鹿島立ちの佳き日、横濱は全市を擧げて奉送の赤誠を示し、戶毎にはためく日章旗も春光に映えて御長途の御平安を表徴する如く和やかに海風はただ爽か、兩殿下御出發にふさはしい御日和である、光榮の平安丸は兩殿下の御居室を初め奉り、船室その他船內隈々迄質素ながらも塵一つ止めぬまでに清掃され、準備萬端整へ兩殿下の御乘船を只管御待ち申上げたが、この日横濱在港の全船舶は正午から午後三時の平安丸出帆迄殿下の御首途を奉祝して船飾を施し、日章旗は各橋頭に美しく飜つて國際港には限りない感激が漲ふ、午後零時半から同一時迄の間には第五、第六兩岸壁に在郷軍人會員、赤十字社員、愛國婦人會員、各中等學校、專門學校生約二千五百名及び市內七十六小學校代表生徒千百名が日の丸の小旗を手に奉送のため堵列、午後二時廿分には御先着の各宮殿下が四號岸壁上屋の貴賓室に御着遊ばされ、同二十五分には半井知事、青木市長、元尾税關長以下神奈川縣下の奉送有資格者はシルクハットにフロック又はモーニングに儀容を正して、臨港驛四號岸壁ブラットフォーム兩側に肅然として整列、更に構外には平安丸を東京

灣口まで奉送のため回航した伏見君宮博義王殿下御統率の第三艦隊驅逐艦四隻が威容を逞く浮べて御出發を御待ち申上げる、かくするうち午後二時三十分臨時列車が滑るが如く臨港驛フォームに到着、堵列した小學生の小國旗は一齊にはためいて多彩な感激を描き出し同時に湧き起る『萬歲』『萬歲』のどよめきはさしもに廣い港內を壓する、前部から四輌目の御召車からプラッ

トホームに降り立たせ給ふた兩殿下には畏くも奉送者に御會釋を賜はるため親しく約五十米歷側にフォーム上を御徒歩遊ばされた後、六號岸壁前の通路に下り給ひ元尾税關長の御先導にて奉送者の敬禮を受けさせられつつ、御機嫌麗はしく御同車の三階下勅使、御使、高松宮同妃、三笠宮各殿下其他各皇族と御共に四號上屋に進ませられ貴賓室前にて御待受けの皇族方と御對

面、直に德永平安丸船長の御先導にて御乘船、兩殿下はAデッキ百二號御居室に入……御見送りの各皇族……キ喫煙室にて御休憩……は、直にAデッキ……せられ、各國大公使以上、御親族、半井……市長、元尾税關長、……船長、德永平安丸……謁を賜はりたる……りの各皇族方は何れ

…戒らせられて戴冠式後は歐洲御巡遊と六ケ月餘の長途に御出發遊ばさるゝ御名代宮兩殿下と御歡談、お名殘り深き御送別の一ときを過ごさせられた後、德永船長の御先導にて兩殿下には各皇族方とお揃ひにてBデッキ食堂に臨ませられ、東京からお供した松平宮相その他顯官、宮內官のほか半井知事、青木市長以下の有資格者等奉送の諸員に御謁の拝謁を賜ひ、郵船代表大谷會社長は恭しく奉送の辭を言上、一路御平安を御祈り申上げれば、兩殿下にはシャンペンの盃を擧げさせられ、奉送の諸員は恙なき御旅路を祝福し奉る、かくて下船の銅鑼の響きに各宮

殿下には慌しくお別れ遊ばされて御退船、兩殿下には再びAデッキに出でさせられ岸壁上屋にて御見送りの各皇族殿下方と五彩のテープを御手づから交はさせられて惜別の瞬時をお名殘り惜くも交はさせられるうち定刻午後三時、嚴肅なる御首途のため出船の汽笛の吹鳴も勇ましく平安丸は解纜、絢爛たるテープは陸と船とを多彩に結んで亂れ交はり、また北側四號岸壁突端に移動して『萬歲』を叫び日の丸の旗を心をこめて打ち振る二千數百名の團體奉送者の奉送の裡に、兩殿下には和やかな御微笑を浮かべさせられ御會釋を賜はる、このとき海の騎逐艦と呼應し

して奉送の海軍機二十機は上空に壯快な爆音を響かせつゝ飛來して歷史的な御出發を壓護し奉る、光榮の船體は滑るが如く岸壁を離れたり、兩殿下には暫の御首途に一入御感慨も御深きにや暫しが程は同デッキ上に御佇み遊ばさるゝ御姿を拝したるは畏き極みである、かくて御旅路御安泰を心にこめつゝなほも小旗を振つて萬歲を奉唱する奉送者をあとに御乘船、平安丸は約廿分で港外に出で次第にスピードを増して輝かしくも重き御使命を擔はせられた御名代宮兩殿下御名の光榮に輝きつゝ四隻の驅逐艦を前に、二十機の海軍機を空に從へ、海上はるけく一路カナダへと向つた

# 徳川公始め十二議員の
# 表彰に全員賛成
## けふの貴院本會議

【東京電話】十八日の貴族院本會議は午前十時三十分開會、近衛議長より徳川家達公始め十二議員は貴族院議員トシテ多年議事ニ精勵セラレタ功勞に對し院議を以て表彰したいとて徳川公始め十二議員の氏名を讀み上げこれが表彰を議場に諮れば、徳川公以下被表彰議員を除く全議員起立して之に賛成する、かくて近衛議長は徳川公始め十二議員に對する表彰文を讀み上げ衛議長之に答辭を表す

### 表彰文

【東京電話】貴族院の表彰文左の如し

表彰狀
被表彰者　位階勳等　氏名
貴族院議員ノ任ニアルコト（何年）精勵恪勤力ヲ憲政ノ濟美ニ效ス貴族院ハ君カ積年ノ功勞ヲ思ヒ茲ニ院議ヲ以テ之ヲ表彰ス

### 近衛議長

……において適當に賜……と述べ、之に對し

### 徳川公

……て表彰されましたこ……挨拶申上げます我々……院に多年在職した……院議を以て鄭重な……身に餘る光榮と存……府の一員として在職……

# 政府の不滿を尻目に
# 增税案衆院を通過
## 附帶決議　修正で

【東京電話】明年度歳入補塡の眼目たる增税法案は衆議院上程以來本會議に委員會において政、民、小會派は各獨自の觀點より厳しき批判檢討を加へ、政、民、昭和三派はこれが修正附帶決議に關し度々折衝を重ね、前後數回に亘つて委員會案の練り直しを行ひ紆折を經て十八日午前の委員會で漸く決定を見たので、午後の本會議に緊急上程、東方會、社大兩派は增税否認の立場より反對論を強調し、政友、民政、昭和、國同は修正によつてこれを支持し、數氏の代表者も賛成意見を主張二億三千萬圓の增税法案は政府の不滿を度外視し、附帶決議附修正で可決され漸く衆議院通過を見るに至つた

# 國策統合機關の豫算
# 今議會に不提出
## 然し調査局は改組か

【東京電話】大橋書記官長、川越法制局長官の手許で立案中の國策統合機關の豫算案は結局今年度の追加豫算中に間に合はず、政府も……要は從來の調査局の權限を自主的……

……目下の……る……改組……には……かした……要は從……

# 表明しない
## 積極的には不同意を
## 閣議で方針を決定

【東京電話】臨時租税增徵法案に對する政黨側の主張に關し政府は十八日午前九時半より開いた定例閣議に於て、結城藏相より大藏省の見解を說明し意見交換の結果政府としては政黨側の修正案には雖前に賛成出來ぬが、委員側より質問なき限り政府より積極的に意見を求めて不同意を表明する樣なことはしたいといふに方針を決定した

### 三室戶敬光子（研究）

……を上程、兒玉遞相提案理由を說明し質疑に入る……郵便切手の中に日本郵便と書いてあるが、これは國號明徵の上より改正する要なきや……と簡單に質し

### 兒玉遞相

郵便切手の中にある『日本郵便』は今後『大日本帝國郵便』と改めることに方針を決定してゐると答へ十五名の委員に附託し、本日の議案全部を終つて午前十時五十二分散會した

### 特別會計追加豫算內譯

【東京電話】昭和十二年度各特別會計追加豫算の內譯は次の如くで……（單位千圓）

| 項目 | 金額 |
| --- | --- |
| 國債整理基金 | [illegible] |
| 公債金 | [illegible] |
| 專賣局 | [illegible] |
| 帝國大學 | [illegible] |
| 同資金部 | [illegible] |
| 官立大學資金部 | [illegible] |
| 朝鮮總督府 | [illegible] |

……而してその主なる朝鮮特別……加豫算は
一、無水アルコール製造……
一、林業開發會社補給……
一、清津西港防波堤築造……

# 會期六日間延長
## 不可避と見らる

【東京電話】貴族院の豫算總會は十七日までに總會を重ねること既に八回に及び會期餘すところ僅かに一週間に迫つたが質疑通告者は增加する一方で十七日交友俱樂部の石川三郎氏が馬場財政整理に關する（藏相）質疑あり通告者廿一名中終了した者僅か十名でこの儘の……

…め總會のみに終始し會期中に豫算を終了せしむべしとの意見もあるが之に對し研究會の大河內輝耕子は『本豫算案は分科に移すことは勿論その期間も最少限度四日間は必要である』旨の意見を委員長に開陳して居る程であり、臨時租税增徵法案豫算關係の法律案審議期……

# 南總督
## 廿三、四日頃から咸南を巡視

南總督は昨冬咸北を皮切りに十三道の初度巡視を行つたが、これが咸南を來る廿三、四日……五日間の豫定で巡視、咸興……朝鮮水電、元山を視察する……

### 團體

鞍山高等女學校……二氏ら八十名、廿二日午前……十五分京城通過內地へ、四……午後七時四十分京城通過……
▲延岡中學校赤澤滿氏ら四……廿三日午後七時廿五分入城……館、廿四日午後十一時發奉……奉天へ▲宮崎縣師範學校……ら廿五名、廿三日午後七時……入城三重旅館、廿四日午後……平壤經由奉天へ

# 鐵道敷設法改正案

委員會を通過

【東京電話】……改正法律案委員會は十八日……時二十分開會採決の結果……政府原案を可決した

# 曉星雙紙（8）

田中貢太郎　作
河野通勢　畫

黃金蟹擱（8）

# 趣味と学芸

瑞花雙鸞方鏡(唐鏡の一例)山城國綴喜郡松尾村大字下山田發掘(東京帝室博物館藏)

## 傳統の歸趨 フランスの醫育制度

巴里醫科大學教授 ジヨルジエ・バテイ

◇……現在フランスに行はれてゐる醫學教育制度は、何等新機軸と云ふものではなく、長い間の傳統の歸趨である。

◇……第六世紀の頃、醫學研究に沒頭した僧侶もあつたが、醫學教育の眞の成立をみたのは、第十二世紀になつてである。このフランス醫學の濫觴は、モンペリエである、醫學校設立の法令が始めて出たのは、一二二〇年コンランド大僧正によつてである、この時代の教育は口述教育のみに限られてゐたが、臨床教育構成への傾向もかなり古くからあつたのであり、一五〇〇年以後には將來醫師となるものは實地臨床醫家の側にゐて技術的に六ヶ月の見習ひを要した

◇……パリでは始め寺院に委せられてあつた醫學が、一四五二年始めてその手を離れ、この時代には外科醫は醫者の仲間に入れられず第十四世紀にサン・コーム大學が出來るまでは埒外に放逐されてをつた、中世紀は醫學知識向上には惠まれなかつた時期であつたが、それでゐてモンペリエにより臨床的傾向が生れてゐたことは豫くべきであり、ラーミエスが臨床教育についてシヤルル九世に献言したのはこの時期であつた

◇……一五五〇年頃醫學の最初の講座がコレッジ・ドゥ・フランスに創設せられ、また一六六六年にはコルベールが科學院を作り醫學もその一分科とした、しかしフランス大革命により醫學研究にも支障が出來た、それが一八〇〇年のアントーズ十九日の法令で復活をみ、三種の證書即ち内科醫、外科醫免許醫のそれが政府から交付されるやうになつた

◇……第二の根本的改革は、一八九二年の法令により國家證書の登錄をもつ醫師免狀のあるものだけ醫を業とする事が出來るやうに規定され、外科醫、免許醫の證書は廢止された、其後現在フランスの醫業の統制を行つてゐるものはこの法令に外ならない

◇……目下フランスには、醫科大學及び醫學、藥學の綜合大學は十校あり、各校の教育方法は大抵同じやうなものである、修業期間は六ヶ年で毎年多數の試驗があり、大變學課がむつかしいけれども大學だけの教育では不十分な點があるので、學生は學校へ行つてゐたがら實地に病院で働き、醫療の技術を覺えるやうになつてゐる

◇……パリの病院は十八ヶ所あり、四〇〇〇の病床をもち、この病院は□□組織に屬し、貧民救濟がその目的である、この公的病院は内務大臣がその院長を任命し、全く獨立した機能を發揮してゐる、その莫大な豫算は、觀覽税、遊興税、パリ市やセーヌ縣の補助金、病院の財産からの收入からなりたち、富裕な病者は入院料を支拂ふが、その他は全部施療である

◇……貧民救濟會の行政官は醫者でない官吏で、事務的な役目から醫者を全く解放してゐる、看護人は貧民救濟會の特殊學校で二年の課程を經た看護婦を用ひ、これも官吏である、ここの醫者はコンクールにより募集されるこの試驗を通らないと、この病院にはいることは絕對に出來ない、そしてその試驗は現在フランス醫界の一大權威にたつてゐるのである

## 京城女子實業 優等卒業生

◇前列右から小島チエノ、熊本久代、笹谷瑞子、鈴木房江、後列右から寺ロヤスエ、福田富江、堀井サヤカ、原田幸子◇

## 不空羂索觀世音の 寶冠に輝く純銀立像 天平五年創立以來の姿を傳ふ

國寶、奈良東大寺の本尊不空羂索觀世音立像(一丈二尺)の冠りたまへる寶冠の頭上に安置された銀の化佛、阿彌陀如來小像とその附屬品が、去る十日何者にか盜み去られたのを同寺の僧が發見して、奈良縣の金銀珍寶に次ぐ大事件として世間に大きな衝動を與へてゐる不空羂索觀世音像とはどんなものか、また盜み去られた銀の化佛阿彌陀像とはどんな風なものか、を少しく語らう

◆右の尊像◆ を安置した三月堂は、この像があるために、一つに羂索院とも稱され、天平五年良辨僧正が創立以來約千二百年この方堂宇と本像も共に當時の面目をそのまゝ今に傳へてゐる、羂索とは觀音が繩をもつてゐるからの呼稱である、又この觀音像は本堂創立以來の本尊で、我國における此の種の像の最古のものである平安朝の時の人は――この觀音の功德は能く一切の業障を除き病苦を救ひ、能く一切有情を安慰せしむると信じ、その信仰は大いに流行した、それで、大安寺、興福寺、唐招提寺を始め其他の諸寺にもこの觀音が造立された

さて東大寺の本尊を見るに發揮の技巧はこの時代の

◆最も精練◆ されたものに比ぶれば幾分未熟――英國のヴイクトリア女王の冠に次ぐ世界的逸品で時價約百萬圓――の點もあり、從つて形の多少整はぬ憾みもある、けれどもそれが却つて素朴な、又幾分素朴な感じを表してゐて、雄大な氣に滿ちてゐる、しかも細部を見ると珠玉を鏤めた寶冠、透彫りの特殊の光背など驚くべき纖巧な技術をも包んでゐる

本尊の頭上には優麗を極めた天蓋があり、その蓋心と八の花とには鏡鑑が附されてゐる、なほ本尊にはその偉大な臣軀に相應しい立派な寶冠が附いてゐる、寶冠を飾る、瑠珀、水晶、琅玕等の珠玉は銀線で綴られ、又銀製の寶相花唐草とを組紛して造つた頭上には三面に

◆六稜鏡を◆ 輝かし、な……銀線光明を四射せしめ、正面には銀製化佛阿彌陀の立像(今回盜まれたもの)が立つてをり、彼此相映じて限なき美觀を呈してゐる印度アジヤンタの壁畫の菩薩像にはこれと同じやうな寶冠圖を見るが、これを現實に製作したのがこの寶冠である

‖寫眞は【上】本尊不空羂索觀音と【下】盜まれた銀製阿彌陀佛(高さ七寸八分)向つて右の寶石は寶冠周圍帶飾の一部向つて左は寶冠前面曲玉付瓔珞の一部

## 盜まれた國寶 阿彌陀如來樣

## 釣座談會 【3】

**船井** 釣り場所としては――私一回だけしか行つたことがないんですが、見込はあると思ひます――水原から自動車で南陽まで、こゝで一泊して、更に二里許り行くと目良鹽場がある、あそこの池は七寸どまりの鮒が相當あがりました、それから成歡も遠出として面白い、停車場から五町許り京城の方に向つて歸つたところの貯水池、こゝは九寸どまりのものです、延安は無盡干拓の池がある、大物があがるが日によつて風がある時は駄目、そのほか大物のあがる所では水原から安仲行きの自動車に乗り安谷里で降りると東拓の貯水池がある

### 漢江を更に調査せよ ▽…京城中心に釣場の研究

船井氏

あそこは七八寸から一尺くらゐの鮒、相當ゐます……

**篠崎** 古野さん、千葉農場の話をしたらどうかな?

**古野** わたしはあそこには始終ゆく、朝出かけて晩には歸る、あそこは日歸りだね

**永井** 三井農場はどうですかね?

**船井** あそこは一泊では工合が悪いでせう、潮の加減があるから……

**濱村** 話は少し違ふが、東京の人に言はすと京城の釣師はまだ素人だと云ふ

濱村氏

それは京城には漢江といふ大きな河があるのにわざ〳〵遠出をする、漢江には相當の鮒がゐる富平水利の池なども漢江からポンプで水を取り入れてゐるが相當大きな奴が入つて來る、かういふ所からみてもまだ調査が足りない、私は漢江をもつと研究してみたら面白いと思ふ、現に人道橋際の遊覽船から餌料の力ベを流すのに大きな鮒が寄つてゐるらしい、鯉鰹の連中だつたが七八寸のをあげたさうだとにかく遠出をせずとも七八寸のものなら近い所でとれる

**船井** 漢江の成績が悪いのは潮の加減によるんでせう

**濱村** さう。水色なんかも全くさうだ、蘭芝島邊りでもとれる時には鯛うちが網をぶちかけると網がまつ黑になるほどだ、内地の人に言はすと『泥の所に鮒あり』で、特柳洞の池でも撒き餌をすると一日に相當な物が二十尾はあがる

**松田** 家族同伴で釣を樂しむに適當な場所はありませんでせうか

**濱村** まあ安養、始興だらうね

**新山** 始興はいゝ、雜魚しかとれませんが始興は道内の模範部落で子供や婦人が悪戯をされる心配がないから家族づれには持つて來いでせう。沿道だから驛など水浴も出來るし近い所だと驛から十分位で行ける、それから一日樂しむには安養がいゝ、釣場が與いから疲れも少く家族同伴で愉快に過ごせる

### ◇京日鮒釣競技會◇

◇日時 來る廿八日(日曜日)小雨決行◇場所? 廿七日夕刊及び當日驛にて發表◇會費 一圓◇審査方法 大物釣りと數釣りの二方法◇賞品カップその他 ◇申込所 各釣具店 詳細は同店でお聞き下さい

主催 京城日報社

## 邦畫ニュース

◇……さきに五條貴子を入社せしめた外、各社スターに働きかけてスター陣の充實に大童のJOスタヂオに更に今度柳惠子といふ新女優が入社した、菊池寛氏が未來のトーキースターとして折紙をつけ推薦した彼女は本年十七歲、本名は永井陽子と言ひ新派の重鎭柳永二郎の長女でかつて松竹少女歌劇音樂專科にあつて活躍してゐた

◇……多摩川が千葉泰樹監督で獨占映畫化することになつたテイチクのヒット盤『あゝそれなのに』にはテイチクジヤズバンドを率ひて古賀政男が特別出演、更に唄ひ手の美ち奴も登場して、らぐひす藝妓のノドを聞かすことになつた

## 新興 新映畫の開拓者

新興大泉作品『陸の黒潮』の田中重雄監督は久方振りにメガホンを執つたスペクタクル篇で森林伐採で有名な秋田能代川上流奧地の大森林に遙々ロケをなした、山路植村、池利、高野の共演【演人大將と共に十八日から浪花館】

## ピランデルロの遺作上演 遺兒の手で

先頃亡くなつたイタリーの文豪ピランデルロの未完成戲曲がその息子によつて完成され、長子の舞臺裝置によつて近く上演されると云ふ快ニュースがある

ピランデルロは死ぬ數日前末子のステファノを呼んで、二幕目を未だ書いてゐない脚本『山の巨人』の原稿を渡し、その筋を話して完成を依頼した譯だ、ステファノ君は父に似てリスト作家として〳〵に活躍してゐる新人……

## 不連續線

### 看板

『高等下宿』といふ文字を看板にしてあるのを見て『宿下等にして高し』と、逆に讀んだといふ男の話や、また『安全地帶』といふのを左から『帶地全く安し』と讀んだといふ女の話は古い。

しかし、看板といふものを見て歩くことは、なか〳〵に面白い。

讀んでも意味のわからぬやうな第一級的字句を並べたのに至つては、要領にこそなれ、腹が立つといふことは珍しい。

例へば、京城の太平通を歩いてゐて、こんな看板にぶつかつたとしたら、何と解釋すべきだらう。『最新流行型中古服部齎貿』

こゝにいふ『部齎貿』が、即ち小賣の意であることはわかるが、中古の洋服が最新流行型であるといふことについては、どうしても腑に落ちない。

私の頭が悪いのだらうか。誰かに聞いて見ようと思つてゐる。

## 粂平内 (110)

小金井蘆洲 演 福田勇 畫

### 大試合(四)

(己ッ兵庫めッ……)父の仇津崎兵庫の勢ひが餘りにも物凄いので早川六彌は思はず知らず立上らうとした。

側に見物してゐたお里は、恐くまいことか、狼狽てゝ六彌の袂を引つぱつた。お里とて氣持は六彌と變りはしなかつた。今にも良人平内が、その恐ろしき輪の中へ卷き込まれるかのやうな氣がして、眞正面に見てはゐられなかつた。

さうした平内贔屓がどれもこれも、氣を揉んでゐるうちにも泰然として見物してゐるのが、柳生但馬守、同じく飛驒守、荒木又右衞門の三人であつた。

細川越中守、胸中では大丈夫と思つても餘りに兵庫の勢ひが强いので、もう堪らなくなつたと見え、荒木又右衞門の方へ向き直つた。

『先生、荒木先生……勝負は何うでございませう』

又右衞門はにつこり笑つて、

『あはゝゝ長兵衞殿、そんなに御心配するには及ばない。勝ちだ』

『どう勝なんで……』

『知れたこと、まーづ、平内殿が勝ちかゝつて來たな』

『さげせらかねえ』

『平内殿は例の氣性だから、大殿に構へて大分遊藝をして居られるやうだ。どうも惡氣な人間だな』

『へえーさうですかね、わつちはもう危なくつて見て居られませんあれ〳〵一足後へ引いたぢやございませんか』

『いや〳〵、あれは不覺へ誘を撒ませないためぢや。あはゝゝ、まア、そんなに心配せずに御覽あれ。今に兵庫はきつと酷い目に逢ふ』

から云はれたので、長兵衞も幾分か安心はしたやうなもの、額から脂汗を流して見物してゐる。

同じ思ひの松平侯は、家來の平松甚三郎に、

『はゝッ、有難う……』平松甚三郎も……由を大和守に耳打……聞かれた松平侯……し、急ににこ〳〵……た。

そのうち、時刻……たが、依然として……の姿勢だ。靜かな……といつた構へであ……

對手の兵庫は……のうち、

『えいッ』

猛然と風を切つて來るのを、平内……の外、一足後に退……

『やッ』

分銅を弾き返し……兵庫もさる者……せ、隙間もなく……と打込んで來る。

然し平内は矢張……て、鎖を決して……分銅を輕く弾き飛……兵庫も少々……

(これやいかん。……は手繰り込むのに……と少しく焦で……

## 新刊紹介

▲百間隨筆 (内田百閒氏著) 第三卷は百閒の面目を發揮するものを集めてゐる、世間智辛さの身にしむ今日この頃この書を讀んでゐると炎天下冷えきつた清涼飲料をのむ思ひがある(一圓五十錢 東京市麴町區銀座西七ノ五版畫莊)

▲富士(四月號) 讀み物の眼卷は何といつても長篇讀切『春由郵便』であらう、吉川英治の現代物であるが、これだけでも一冊求めて讀む價値がある、特大號であるだけほかに寶話讀物など滿載(六十錢 東京市小石川區音羽、大日本雄辯會講談社)

▲講談倶樂部(四月號) 浪六、蘆步、楷風、寬、英治、鐵兵、清二、鐵彥、松太郎、武羅夫、爾三と一讀したゞけでもこれだけの顏觸れである、ほかに映畫花形座談會の特輯(五十錢、東京市小石川區音羽、大日本雄辯會講談社)

## 今晩のラヂオ

……(京)民謠、謠曲……(京)宮本鏡太夫……

胃腸
胃腸壁を更生せしむる生物藥
近代藥學最大の發見
各大學における試驗成績の證明する如く、「わかもと」はビタミンB複合體の含有量において、他の培養酵母劑、麥酒酵母劑等に比し斷然たる優位にありますが、更に他劑に見ることの出來ない高級榮養素、諸酵素、ホルモン性物質等の綜合作用により、よく衰弱機能に賦活し、慢性胃腸病の病原を除き、衰弱疾患を恢復せしめるプロトプラズマ・アクチビールンク（細胞原形質賦活作用）に到つては本劑が世界的發見たる所以の特色であつて今日世界藥業界有數の莫大なる需要を有するのも、一にこの特色の然らしむる所であります。
血液の新生と体重の増加
「わかもと」の授與によつて、赤血球色素及び白血球が著しく増加する事は、京都帝國大學微生物學教室に於て、精密なる動物實驗の結果立證された所でありますが（昭和七年臨床藥物雜誌第一卷第四號發表）これは「わかもと」が、胃腸を強化し、食慾を増進して、日常食物中より榮養吸收率を著しく高めると同時に、その組成中に高級アミノ酸、鐵、カルシウム、ビタミンD・E等の優秀な造血素を含有してこれを補給するによるもので、これによつて體内の榮養、造血機能が活潑となり、血液の新生、體重の増加が顯著に見られるのであります。
常習便秘は短命の因
常習便秘より、腸内の腐敗醱酵を起し、血液を汚染し組織や機能を老衰させ、短命の因となることは、メチニコフ、シユミツト博士等の立證する所でありますが「わかもと」はその獨特の作用たるProtoplasma-Aktivierung（細胞原形質賦活作用）により、腸壁の組織細胞を更生させ、機能を活潑にしますから、下劑の如く習慣性あるひは副作用を伴ふ恐れなくして、便通を快適にし、かつ自淨作用の促進によつて、細菌、有毒物を分解排除し、血液の汚染、組織機能の老衰を救ふのであります。また便秘と正反對の處置を要する下痢に對しても、腸内壁の分泌運動機能の調整によつて、これを自然的に消退させることは、化學的藥劑に見る能はざる特長であります。
衰弱体恢復に二重作用
結核其他の慢性衰弱病に對する、「わかもと」の効果を見ますに、まづ一方において胃腸機能の賦活による食慾、榮養の増進、血液の新生作用があると同時に、他方に於て體内にAlexin（防禦素）を増加して、結核菌其他に對し、堅固なる防壁を形成し、白血球の喰菌作用と相まつて、直接病原をついてその勢力を挫く効果が顯著なのであります。
この二重作用によつて、肉體の生活力、抗病力が著しく高められ、病菌を壓倒して、衰弱體は速かにその健康體を恢復し、虚弱、腺病質は漸次強健なる體質に改造されるのが、本劑の特長であります。
消化液の分泌狀態を試驗するため、舌下と胃部に管を穿ち、唾液と胃液を採取する裝置をした犬
十八世紀初頭に發明された檢脈器
十七世紀に使用された、サンクトリウスの口腔溫計
胃腸榮養
わかもと
製法專賣特許
WAKAMOTO
藥價低廉
錠劑三〇〇錠 粉末九〇瓦 壹圓六拾錢
錠劑一千錠入・五圓
粉末二百七十瓦・四圓五十錢
東京市芝公園
株式會社 わかもと本舗 榮養と育兒の會
電話代表芝一一七五番・振替東京一七〇〇番

# 金融統制の目標は理論でなく"妥當性"

## 政府案の成立説は虚報

### 金融調査會は九月末開く

鮮内の金融機構統制に關し、政府の成案が成立せるが如く傳へられてゐるが、これに對して西崎理財課長は全然虚報であると否定し、且本府の態度は白紙であると前提して語る

鮮内金融機構の改善問題は、本年九月末乃至十月初に開催される金融制度調査會で決定されるものであつて東京で決定されるわけのものではない、鮮銀が中央銀行としての立場を守り、殖銀の業務が不動産金融のみに限定され金融組合の業務を縮少するが如きことは

**理論上** は尤もなことであらう、然し金融制度の改正の如き大問題は理論が正しいからと云つて理論通りに行ひ得るものではない、總て妥當であると關係者が納得出來るものでなくてはならぬ、今回の問題に就いて色んな風説が飛んでゐるのは本府が何も意見を發表せぬからだと云はれ向もあるが、目下研究中のところで現在の財務局としては全く白紙である

**企業金融** 會社設立問題も調査會に於て決定するもので設立するか否かは決つてゐない、企業金融に對し熱意と實力を有する機關があればこれに行はしても良いしかしこの金融の目的に添ひきれぬものなら新規の機關を作ることになる、新會社が出來て最近出來た會社の株式を

**肩替り** するといふことが云はれてゐるがこれはデマに過ぎない、犯業金融といふのは朝鮮産業の發達に資すべき大きな目的を有するものである、金融機構或は制度の改善は勿論金融機關に關連するが、その對照となるものは鮮銀殖銀に二特殊銀行に支店銀行、金融で地場普通銀行に支店銀行、金組、信託の如きは大した問題にならまいと思ふ

間に於ける需給狀態は左の通りである

| | 内地移入高 | 鮮内向出荷 |
|---|---|---|
| 十年 | 一九七千瓲 | 三三五 |
| 十一年 | 三二 | 三〇七 |
| 十二年 | 一五九(豫想) | 五九二(豫想) |
| | 鮮内需要 | 内地向出荷 |
| 十年 | 三三三 | 九九 |

# パルプ國策に順應し林業開發會社創立

## 愈よ今期議會提出決定

總督府では治水事業の完成施に用林對策確立上砂防事業完成計畫と竝行して、諸林事業の大規模經營及民林業開發の使命を有する大組織の會社設立を計畫し、新聯邦その立案を急いでゐたが右林業開發株式會社に對する、政府補給金を含む十二年度追加豫算及豫算外義務負擔を爲すの件が十九日の議會で決定されることになつた、本會社は制令により設立、十二年度中に實現する特殊會社で資本金二千萬圓全額を民間出資とし、之を以て政府より借受くる不要存林野五十萬町歩の造林と製材、林産物の搬出、森林經營の受託その他の附帶事業を行ふものである、施業案の編成を初め營業の各般に付き朝鮮總督の監督を受け、第廿一營業年度迄配當し得べき利益金額が、拂込株金額に對し年百分の五の割合に達せざるときこれに達せしむべき金額を補給せらるゝ豫定で、此の金額補算は七百四十萬圓である、會社の本店は京城に、鮮内五ケ所に出張所を設ける、年下半期より營業を開始すべく、當局に於ては豫算の確定に引續き會社の機構及營業監督等に關する制令發布の準備を急いで居る

尙出資は殆ど京阪有力資本家に於て引受くる樣內交渉濟なるが一般からも相當額公募せられる模樣で確實なる投資會社として期待せられてゐる

## 昭和十二年度 洋灰需給推算

### 殖産局調査

總督府殖産局調査に依る昭和十二年セメント需給推算及最近二ケ年

# 北支炭鑛開發に東拓が乘出す

## 長城煤鑛公司を買收

東拓の北支炭鑛への着眼は昨年以來の事で、これがために東拓鑛業の技術者を現地に派遣する等着々精密なる調査を進めてゐたが、此の程察哈爾の西北十八哩にある長城煤鑛公司を買收し、日支合辦に依る東拓鑛業鐵道會社を新設することゝなつた

同會社の所有する炭鑛の埋藏は約五千萬トンと稱せられ少くとも三千萬トンはある見込で東拓は大連の說非八郎氏と共に二百萬圓の現金出資を行ふ豫定で、出炭は最初は三十萬トンで四ケ年後に五十萬トンに増加する筈同社は具體的開發の調査の必要上右新會社創立は五月となる筈

## 證券手持減少

三月十五日現在京城組合銀行の有價證券手持高は二億七千百九十萬九千圓で前月末に比し六百九十萬九千圓の減少、前年同期に比し五千七百八十萬八千圓の增加である

# 漁業組合中央會 四月末頃認可

## 豫算は四萬四千圓

# 證券界の膨張と實物取引取締の聲 (一)

## 業界の實情をみる

**朝鮮に** 於ける證券取引は昭和七年の金再禁止を契機とするインフレ景氣の勃發以來急激に增加膨脹の一途を辿り、之に加ふるに朝鮮が農業第一主義から工業への飛躍をみてより、鮮内に於ける新興工業の勃興相繼ぎ、之が株式の公開賣出等により證券に對する認識は漸次深められ、將來更に一段と取引の殷盛を來さんとしつゝある、而も之は朝鮮取引所に於ける短期清算取引のみならず一般株式

**現物取** 引に於てはその膨脹一層大なるものがある、株式現物の取引激增と共に之を營業とする株式仲買店も簇生し、鮮内交互の取引のみならず長距離電話、電信を利用する内地業者との取引は驚異に値するものがある

斯くの如く證券取引の殷盛を招來せるものは鮮内經濟力の膨張充實を反映せると共に、證券投資に對する認識を深化資產運用に於て格段の進歩を示したものとして慶賀すべき現象であると同時に、一面に於ては泡沫現物商の出現によつて幾多善良なる投資家に對し害毒が流かされつゝある

**發展を** 期する上に何等かこゝに於て證券取引の健全なるの方策を講じなければならぬ事態に立至つてゐるのであるまず清算取引に就いて一考してみやう

昨年來經濟機構の統制化が强調され、證券取引に於ても取引所株の清算取引は過當投機たりと斷せられ、代表株たる新東株の如きは昨年末まで約一ケ年間何等の活躍もみせなかつたのである、然るに昨今に於ては膨大豫算の通過もあり生產規模の擴充を先決なりとする結城財政により、過去の重壓から解放され相當の活躍をみせてゐるのであるが、經濟力の實勢に比較すると未だ過去の如き華やかな

**活躍は** みせてゐないのであるが、世界的のインフレ波動は時勢の動きとして經濟機構が漸進的か、革新的か、何れかの方法によつて統制機構の下に導入せられて行くであらう事は否めない現實の問題である、生產規模の飽和點示現後必らず來るべき現象である、この動きに對して人爲的に阻止しやうとしても駿々たる時代の動きには抗し得べきものではない、この觀點に立つて時代の流れを洞察すると、取引所も又遲かれ早かれ

當然この統制の洗禮をうけねばならぬのである、こゝにその的級進をなす餘裕はないとしても、經濟機構が統制へと進み淸算取引には投機權力の手が加へられて漸次實物取引へと

**轉換** されて行くものと考へられる、寧ろ現在の取引所がその道を步いてゐるのではあるまいか、淸算取引の實物化は一朝一夕にここに到達すべきものではないが、やがては來るべきものである、實物取引の健全化のためにまずその目的とする所は一、統制經濟へ備ふる取引所政策の再檢討であり二、證券取引健全化を實物取引の統制化を保護し實物取引を事であり三、證券取引の健全化を企業の發達助長である

# 人氣新鐘に集注 爆發高を演ず

## 新東も堅調を持す

**株式**

**前場** 前日引際氣配は强保が概し强調を示し新鐘のみは特に五圓高と報ぜられてゐたん今朝海外財電は凡調ながら東取共に人氣は鐘紡新舊に集注され當所も新東一六五圓九と一圓高作ら新鐘は二九〇圓丁と六圓四高と暴騰し大新一〇一圓四と四高日產八九圓四と三高朝新三七圓九と寄附あと新鐘は利喰急ぎの賣物に八八圓五と割り込んだが安値はすかさず買直されて四圓五と更らに沸騰し熱狂場面を呈し新東も之に相伴して八圓六と二圓七方奔騰し大新も二圓二と上伸活況を呈したが新東はあと利喰急ぎに六圓台に氣崩れたるも無碍に崩れず底固き成行を示し日產朝新見送られず無活氣を呈し結局新東一六六圓八と九高新鐘二九四圓丁と四圓高大新一〇二圓丁と六高日產八九圓三朝新三七圓八と前場引

**後場** 前場新鐘の暴騰に混戰を演じたるあと後場は新東一六六圓丁と八安新鐘二九二圓六と一圓四安大新一〇一圓丁と一圓安日產八九圓丁と一安朝新三七圓七と一安と一齊呆けて寄附あと新鐘二圓

相場でなく採算が出合つてゐるのであるから人氣の動き如何では如何なる相場を示現するやも知れずとみられるに至つた買方としては過の上げ相場から三五〇圓說まであつた程であるからこの所興味津々たるものがある而も玄人として賣りたい相場になつてゐるのであるからそれ丈け相場の持つ波瀾性は大きいのである新東は六圓台

## 鴨江製紙東島氏 日滿パルプ入り

鴨江製紙工場長代理東島啓吉氏は新設の王子系日滿パルプ入りに決定した、同工場の敷地は敦化で同氏は敦化工場の工場長となる豫定で工場規模は北鮮製紙吉州工場と略同樣である

# 城津工場擴張に備へ富山工場增設

## 高周波工業の積極計畫

### 近く五千萬圓に增資か

【東京支社特電】日本高周波重工業(資本金二千萬圓拂込五百萬圓)では創立以來着々豫定の建設を急ぎ既に北富山工場及び東京研究所の完成をみたが、城津工場(第一期工事)をこの五月、六月に何れも完成の運びになつてゐるが、城津工場は本格的に操業に入ることになるので、同社では將來に備へるため更に第二期擴張計畫として富山工場を





















# 國債 米貨のみ引緩む

# 期米 高値一巡乍ら底固く推移

## 人氣は漸く轉換

# 正米安朗待落

# 先限取組增大

## 小林鑛業賣出 午前で締切る

# 殖銀四分債券

## 一千五百萬圓發行

### 條件五十錢方不利

## 大阪人絹現物

# 昇段大手合戰譜【3】

## 對局者の言葉

(白)五〇の切りは、黑の樣子を見たのですが意思は分りません

(黑)五三で五四に備ふのは、白『り四』とトバれて、中央が簿々白つぽくなりますので――

(白)五四の押へは、少しゝ重かつたでせうか上邊『を四』の邊に先襲し、次ぎに黑五四ならば『り四』にトンで引合ふのです

(黑)五五の時には若黑の撰擇に迷はされました卿か空漠ではありますが『を五』の見當が面白くはなかつたでせうか

(白)五六、五八は勢ひでした黑五七で若し五八の引きならば五七と押し切つてしまふ積りでしたが――

(黑)六一とツグ前に六二にハネ白『を四』のノビと交換して置くものでしたか

白は恐らく黑六一に次いで『を三』と押へて來るのでせうが――

(黑)六五の利かしに無駄はないかと思ひました

## 評解 五段 長谷川章

〇白五〇の切りは時機尙早、黑五一と交換したがために、此の黑の眼形を確保せしめて面白くない保留して、此石に狙ひを持つべきである

〇白五四の押へは感想の如く上邊『を四』を適合上の要點とする之れに次いで、黑が果して、那邊から手を染めるか、そこに難解が宿むだけ白としては棋を簡からしめるものといへよう

●黑五五のかゝりには非難の餘地はない

但し對局者のことばにある『を五』邊に渡路と打當して、中央の白の厚壯を消してゐるのも、勿論一策たるを失はない

●黑六一に就いての對局者の言葉は肯首出來ない、五二五四と五八との間隔が狹いだけに、黑六二のハネと白『を四』のノビとの交換は疑問とされる

(制限時間各八時間)

(白)一一・三六分 (黑)一一・三九分

京城日報　朝刊　四頁
發行兼編輯人　兒島吉治　印刷人　小川三之介
京城府太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社

# 三井コンツェルン讀本

## コンツェルン全書・第一回配本!!

現に林内閣は、恰も結城内閣の如き相貌を呈して、進行を始めつつある。この内閣の體制下にあつて、結城大藏――池田日銀のバッテリイは、商工業者の狂的歡迎を受けつゝ、日本金融界の轉換期に處する大舵をにぎつて立上つた。日銀の職能改正は、三井コンツェルンのかつての巨頭池田の手によつて、次第に試みられようとする。産業資本を強壓して資本主義の中核に君臨する金融資本は、今後如何なる動きをみせるか?日本コンツエルン全書が第一回に『三井コンツエルン讀本』を配本したのは、決して偶然ではない。この金融資本の大御所に鋭利な裁判と解剖の

**和田日出吉著**

**壓倒的この人氣！第一刷**

**賣切れ！第二刷**

**本日出來!!**

メスを揮ふものは、かつて『人絹』を以て資本主義惡に數十日の震憾を與へた和田日出吉だ。これこそこの意義深き全書の門出に、最も相應しい好取組といはねばならぬ。既に申込殺到！豫想以上の好評を得つゝある。速かに一本を手にせられんことを。

【目次大略】

一粒の麥。『三井』の誕生。嵐の時代。新しい夜明。轉換期の後。三井王國の改革。順風の貢書。三井王國の展望。三井銀行。三井鑛山事業。三井物産。三井物産の支配會社。その他の直系、傍系會社。三井コンツェルンの轉向。（附錄）三井家系圖。三井財閥の全貌一覽表。

菊判上製三八〇頁　定價一・五〇　送料十四錢

## 日本コンツェルン全書

――全十二卷内容――

1. 日本財閥論　高橋龜吉・青山二郎著
2. 三井コンツェルン讀本　和田日出吉著
3. 三菱コンツェルン讀本　岩井良太郎著
4. 住友コンツェルン讀本　西野喜與作著
5. 安田コンツェルン讀本　小汀利得著
6. 日産コンツェルン讀本　和田日出吉著
7. 滿鐵コンツェルン讀本　小島精一著
8. 證券財閥讀本　栗林正修著
9. 淺野・大倉・古河・川崎讀本（大川・澁澤・鴻池・根津）讀本　西野入愛一著
10. 大川・川崎・鴻池・根津讀本　勝田貞次著
11. 新興コンツェルン讀本　三宅晴輝著
12. 財界人物讀本　鈴木茂三郎著

各卷　菊判上製　三五〇頁平均・定價一册一圓五十錢　送料一八

内容見本贈呈　東京日本橋　春秋社　振替東京二四八六一

# 早稲田大學の講義錄

校外生の徽章

**新學年の開講迫る**

**讀者は總て本大學の校外生とす。**

小學卒業の讀書力あるものは今直ぐ内容見本を請求して詳細を知られよ。

| 中等學校程度 | |
|---|---|
| 中學講義 | 月一圓　前後期各一年 |
| 商業講義 | 月一圓　一ヶ年半 |
| 高等女學講義 | 月一圓　一ヶ年半 |
| 電氣工學豫備講義 | 月一圓　一ヶ年 |

| 專門學校程度 | |
|---|---|
| 政治經濟講義 | 月一圓卅錢　一ヶ年半 |
| 法律講義 | 月一圓卅錢　一ヶ年半 |
| 文學講義 | 月一圓卅錢　一ヶ年半 |
| 建築講義 | 月一圓卅錢　一ヶ年半 |
| 電氣工學講義 | 月一圓卅錢　一ヶ年半 |

**内容見本**　見本は必ず望みの講義錄を書いてハガキで申込まれよ

申込所　東京・牛込　早稲田大學出版部　振替東京一一二三　電話牛込三一四五

## 商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行明和拾貳年參月[illegible]日左ノ通變更ス[illegible]
京城地方法院鐵原支廳

## 商業登記公告

一、株式會社三重農事（變更）昭和拾貳年[illegible]
全州地方法院裡里出張所

## 商業登記公告

一、[illegible]（解散）[illegible]昭和拾貳年參月[illegible]日登記
全州地方法院裡里出張所

## 商業登記公告

一、株式會社朝鮮殖産銀行（變更）[illegible]
全州地方法院裡里出張所

## 法人登記公告

[illegible]
全州地方法院裡里出張所

## 商業登記公告

[illegible]
京城地方法院平昌出張所

## 法人登記公告

[illegible]
京城地方法院開城支廳

## 商業登記公告

[illegible]
京城地方法院漣川出張所

## 商業登記公告

[illegible]
全州地方法院

## 商業登記公告

[illegible]
全州地方法院金堤出張所

## 商業登記公告

[illegible]
平壤地方法院[illegible]平康出張所

# 日本發賣　婦人公論　四月號

**春は先づ清新な本誌を手にするが喜らか**

**特價五〇錢**

**滿洲國皇帝御令弟　溥傑氏と嵯峨浩子姫**　本庄繁（陸軍大將）
來る四月三日の佳き日を卜して擧げられる平和の宮に御縁の御兩方は事變當時の陸軍大將として（[illegible]）

**女子の饒舌に就いて**…内田百閒
（女の饒舌は病氣ではないから養生や藥では治らない）

**子に語る母の讀本　蜂の話**（社會生活を營む蜂の生活から、却つて人間が教へられることが澤山ある）…野上弥生子

**新貞操論**　神近市子
眞に貞操の意義を知るものにして、その高價さを知る。

**時事總評**　下田將美
□準戰時經濟□變る就職戰線□愛國航空獎券□罷業はやり
世の中は生きてゐる。動いてゐるから波を打つ。波に溺れるのも浮ぶのも、正しい認識があるか否かによるのだ。

**母子扶助法とその批判**（女性月評）山川菊榮

**見えない悲劇**（僕の頁）島中雄作

**子供はなぜ自殺するか**…林達夫
あんまり不幸だと自殺する子供もある、とはにんじんの言葉であるが、最近物心がつくかつかぬ少年が容易に自殺を決行してゐる。この現象を見て慄然たる筆者自分の過去の思ひ出を回想して子供の心理を解剖した得難き名篇。

**人生敗北者の告白**　安保宗人
[illegible]宗人氏が自ら人生敗北者の告白と題して本誌に寄せた一文。

**別れた夫・石川達三への抗議　妻を喰ふ男**　沖島とし子
「蒼氓」の作者石川達三氏を相手に、捨てさられた妻が、男性の横暴を詰へ、世の同性に反省と警告を發するこれこそ生血のやうな文。

**夫の罪に泣く妻の手記**　山岡民子（尚夫人）
失踪十ヶ月夫は遂に歸り來たらず、不貞の夫を女手一つで守りつゞける山岡少將夫人が[illegible]

**イヴォンヌ服毒の秘密**　武林無想庵
無想庵氏の一人娘イヴォンヌさんが巴里で自殺を圖つた。今京都の某所の二階に佗び住む無想庵氏が、この消息を[illegible]父性愛の深刻なる生きた實例。

**男の貞操**（座談會）
出席者　杉山平助　太田武夫　丹羽文雄　吉屋信子　宇野千代　今井邦子
「良人の貞操」の著者吉屋女史これに今井・宇野兩女史のトリオで、杉山・太田・丹羽三氏の男子陣を迎へて貞操問題の論戰！この火花の一つ一つが新時代に目醒めた女性のかちとき[illegible]である。

**女の新生**　林芙美子
島崎藤村氏の名作「新生」の女主人公長谷川こま子さんを養育院に訪ね彼女の歩んだ荊棘の生涯を訊く。聽く者も涙！語る者も涙!!
赤の闘士を夫に持ちその行方不明後一女を守つて辛酸の苦闘までした彼女が貧困と過勞から遂に病に倒れ、何の收容されるまでの苦難の生涯が、生々しく描き出されてゐる。

**原節子の印象**…富本一枝
ファンク博士に見出され日本のスターから一躍世界の銀幕界に登場した彼女何處に魅力があり、よさがあるのか、節子さんを訪ねた富本女史の流麗な筆

**第七十議會傍聽記**…林芙美子
（老骨、身を議政壇上に運んで、諄々と所信を披瀝し、多年の抱負經綸を吐きて國民生活の安定を議會に向けて迫る男達の獅子吼）

**パパの古戰場にパパを想ふ**　山本治子
第七十議會を傍聽した故山本宣治氏令嬢の手記
「死といふことがあればこそ、人生は牢獄にならずにすむのだ。」セネカの言は何を語る。自殺の種類と意義、男の自殺と女の自殺、年齡と季節等の項目に下した式場氏の新解説。

**死の魅力**（死は何故思春期の少年に魅力か）　式場隆三郎
第七十議會の一日河上丈太郎氏の質問演說に耳を傾ける可憐な少女があつた。誰あらう故山本宣治氏令嬢治子さんで、この日亡き父の古戰場を訪ね、如何なる感慨があつたらう。

**青春の賦**　中里恒子
**嫁ぎゆく日**　北川千代
**學藝會用臺本　卒業第二年**　一幕　深尾須磨子
（諷刺とユーモア北村氏の才筆による深尾女史の學藝會用臺本の白眉）
原作・北村小松　裝置・吉田謙吉

**織と染の話**　柳宗悅
**春の都會服**　アンサンブルの知識・鈴木道次

**料理七十五種**
一時間で出來る春の結髮

**職業婦人に生理休暇を**
本誌が行つた口火は遂ひに職場の女性から熱烈の支持を得た。
安田德太郎

**入選小說　病床**…今井久米子
（選評…南田國士）

**私が「男裝の麗人」と訣別の日は何日？**
**日支親善の楔となりて**　川島芳子
私を泉の如く慕ふ五千の軍隊、彼等を指揮する私が女の服を縫つて立てるでせうか？と男裝の所以を語り日支提携の必要を絶叫する芳子さん。

**盲聾啞の女聖ヘレン・ケラー女史**　岩橋武夫
此の苦難を克服した女史の前に我等は何を言はんや！

**新連載長篇小說　美しき五月となれば**　林房雄
美しき五月となれば、花の蕾はほころびはじめ、わが胸のうちにも戀の花はほころびそめぬ――！有名な某劇團女優をめぐる戀の葛藤。

**特別讀切小說　結婚の驚ろき**　田島準子
未知と恐怖の扉を叩いた乙女が、今日から變る人妻として生活とその感情、悩びと苦悩の交錯の中に描き出す名篇

**特別告白小說　乳房の悲しみ**　窪川稻子
お前は私の間違ひの結婚によつて生れた、さう云つて了つては可哀さうだ――と前置きして窪川女史の愛娘への懺悔錄。

☆長篇連載小說☆
**落葉日記**…里見弴
**流行歌手**…長田幹彦
**笑ふ戀人**…尾崎士郎
**虛榮の市**…森田たま
**煉獄聖爭**…岸田國士

**ロバート・テイラーとピエール・オーモン**　清水千代太
歐米銀幕界の寵兒である、この二人の肖像畫。何故今日の人氣をかち得たか？人柄か、演技か、二人の持つ魅力の解剖等々。現代女性の溺ける理想的男性の裸の姿。

**私の結婚を語る**　關屋敏子
萬年娘の歌姫さんが、愈々結婚へゴール・イン。三國一の花婿さんと、蜜のやうに甘い新家庭がいとなまれることになつた。春ですもの…なんて奥まないで先づ彼女のひと言分をお聞き下さい。

# 密輸は減少してゐる
## 重要輸出品は嚴重に取締
### 衆議院朝鮮事業公債委員會
### 總監、財務鐵道兩局長の答辯

【東京支社發】十八日の朝鮮事業公債委員會で齋藤直橋氏(民)から鮮滿間の密輸問題につき

最近鮮內の織物消費額が激增してゐる、これは密輸出の關係によるものではないか、また色々な物を滿外に輸出する時相當品が內地の嚴重なる網を潛り朝鮮を經由して行き聲價を落してゐるが朝鮮としては如何なる檢査を行つてゐるか

との質問あり大野政務總監並に林財務局長から

鮮滿間においては以前は相當大掛りの密輸出關もあり、金銀、織物等が可なり盛に密輸が行はれてゐたのであるが、滿洲國が關稅を徵收するやうになつてから嚴重なる檢査をするやうになり、總督府としても滿洲側と相協力し從來よりなほ一層嚴重なる檢査をなし遺憾なきを期してをり最近にかては少くとも從來の如き大規模のものはなく餘程減少してゐる入絹の需要が激增してゐるのはこゝ兩三年來產金を初め諸產業の躍進、勞銀の撒布その他で一般の購買力の增加によるもので決して密輸の關係ではない、また滿に於る大貨物の密輸は殆んど不可能である、粗製品の外地經由輸出に關しては昭和十年四月重要輸出品取締規則を制定し電氣、琺瑯鐵器等には嚴重檢査をなし內地と相協力して聲價維持のため努めてゐる、また人絹に就ても同業者の下に組合を作り補助を與へ檢査をなすため豫算に費用を計上してゐる

と答へた、牧山耕藏氏(民)から郵便料値上の結果幾らの增收となるか其の使途に就き質し

林財務局長は

十二年度は大體百二十萬圓の增收見込でその半額六十萬圓を從業員の待遇改善に當て殘りを一般通信の整備充實費とす

と答へ、更に

朝鮮の鐵道從業員は內地のそれに劣つてゐるのではないか、談合事件後の傾向、自動車政策如何

との質疑に吉田鐵道局長

從來はその沿革上內地に比し手薄であつたが漸次良好になつたので增員はしたが未だ［illegible］れば少い、然し人口の密度その他から［illegible］待遇は加俸を除外すると略同じ、雇傭に［illegible］厭いかも知れぬが手當を入れると寧ろ高［illegible］た、そのため、從來と同じ方法でやつて［illegible］件以來土木協會の方から各人の辭爭談合［illegible］厭くなつてゐる、國營自動車は今度が初［illegible］後進路、經濟開發のためやる線が出來る［illegible］し盛んにして民業を壓迫彈壓する意思は［illegible］みない

と答へ最後の農村政策、司法官の待遇問題に就き

前總督提唱の自力更生運動を踏襲、全力を擧げてやつて行くと共に大いに部業の獎勵をなし弱［illegible］期する、司法官の優遇は最も必要と認め［illegible］大郞の覆審法院檢事正四名を勅任とする［illegible］の費用を計上、要求してゐる、なほ地方［illegible］事正勅任引上げは今後考慮する

【寫眞上から大野總監、林財務、吉田鐵道局長】

# 增稅案成立せん (けふ貴族院に上程)

# 政府は頰被主義で

# 衆院本會議
## 喧騷裡に增稅案通過

# 貴院豫算總會 (十八日)

# 日支經濟交歡
## 周作民氏の挨拶に對し兒玉團長謝辭
## 中日貿易協會の歡迎晚餐會

# 英當局に憂色
## 備砲口徑制限問題で

# 京城府會 第七日
## 撤水と道路問題

# 佐藤外相に辭職を勸告

# 追加豫算案閣議で決定

# 佛內閣重大危機

# 北支並に西北の中央化進展

# 夕刊後の市況

# 本社見學

# 花に濃淡あり [144]

片岡鐵兵作　一木弴畫

**ねがひ** (三)

『すみ分、待つたわ、麗子さん』

一とすじの涙が頰を濡らしてゐる。それを拭ひもせずに、晶枝は、やがてしづかにさう云ひ、なつかしさをこめた眼で、麗子の顏を見上げた。

『濟みません。病氣のあなたを打棄つといて、あたし、台灣なんかに旅行してたのよ』

『まア、台灣に』

とあきれて、力なく笑ひながら

『どうして台灣なんかに行つたの?』

『それがねえ』

と云ひかけて、ふと楓本の姉の聖子のことを思ひ出した。そこで楓本の方を振り向いたが、楓本は自動電話をかけて來ると云つて出て行つたまゝ、まだ歸つてゐなかつた。

麗子は楓本にはあとで詳しく話すことに決めて、自分の就職のことから、台灣に行くやうになつたいきさつを、かい摘んで晶枝に物語つた。

『さういふわけだつたの。みなさんに心配かけて、申譯ないと思ふわ』

『ほんとよ。ほんとに、心配させて、あんた、しどい人よ。だからねえ——もう好い加減、冒險は切り上げて、おとなしくお家に歸つたらどう?』

と、晶枝はそろ〳〵問題の中心に觸れようとして、傍いが緊張した顏になつて云つた。麗子は、ちよつと意外なことを聞くといふ顏をしたが、素直に、

『えゝ、さうするわ。そして、あんたはどうなの?』

『あたしも、お母さんと仲直りしたの。今日は本郷の方へ歸つてるんですが、近頃はあたしの看病のために、お母さん大概こつちに詰めかけてるわ』

『それは好かつたわ。あたしもね、今日これから、ちよつと家に歸つて、お母さまに詫びて來ますわ。ちつとばかり、きまりが悪いけどねえ』

そこへ、楓本が歸つて來た。

『お宅に、電話をかけたんですがね、お父さまは會社に御出勤なすつたあとだし、お母さまはお留守で、さつきお出掛けになつたばかりださうで——いづれ、お父さまにはあとで會社でお目に掛りますから、その時』

『あゝ、それは丁度いゝわ。あたし、みんなが留守の間に、家へ歸つて、小さくなつてるわ。至重ねらひね』

と麗子が笑ふので、楓本は半分信じかねるやうに、

『ほんとですか。ほんとに、お宅へ歸つて與れますか』

『あたしは、もう決心してますの。歸るな、と仰言つても歸りますわ。あたしね、旅行中、つくづく感じたことがあるんです』

さういふ麗子の顏は、みぢんも嘘らしい影は持たなかつた。

『これで、何も彼も目出度くおさまるんだわ』

と、晶枝が、枕の上から天井に見入りながら、獨り言のやうに云つた。

『だから、あんたも早く病氣を治しなさいな。あたし、どんな事があつても、治して見せるわ』

晶枝は何とも答へなかつた。旅行中、感じる所があつて、父母の家に歸る決心をしたとは、とつさに云つた出鱈目だつた。歸宅の決心は、たつた今、晶枝のたゞならぬ病狀を目のあたり見た瞬間に出來たのだ。

麗子は金が欲しくなつたのだ。晶枝の療養のためにあらゆる手段を盡したい! そのために金が欲しくなつた!父母の家に歸るほかに、さうした金を獲る手段はないのだつた。

## ラヂオ

### お話と郷土童謠　岩手の春　【仙臺より……後六時】

岩手縣稗貫郡鍋ヶ森
加芽ヶ杜童謠研究會
お話　高橋　剛
童謠　佐々木令子外

岩手の田舍でも舊暦のお正月がすむと旅稽暖かになつて、あちらこちらの山々も今までの大雪が段々薄らいで、日あたりの良い畑の土手や土藏の周圍にはもう福壽草や蕗の芽が若々と伸びて來ます。間もなく三學期の試驗が近づく様になると樂しい〳〵小正月が參ります。小正月は大正月よりも嬉しい事はお團子を澤山鈴なりにお團子に並べるからで、お母樣に言ひつかつて川邊にメヽコ(柳の芽)を取りに行く女の子供達のニコ〳〵顏は小正月でなければ見られない明らかさです

今晩は岩手の田舍の子供達がどんなに樂しさうに遊ぶか、そしてどんな歌をうたふか、そのお話と歌をおきかせしませう

**童謠**

芽々こ殘らし花こ恥かし團子コンコンコンのお寺さ小豆ばつた殆つて豆こコロコロ小豆スミ〳〵

×

向ひ山の瓜こコンコン瓜白瓜川原のベココ盜んで歸りにスカコ(氷)でかつこうた

×

お正月のお祝ひと千早稻穗への祝た松の葉をば手に持ちて祝ふなるものかた、お年男の太郎殿は起きて篝火をたきかけ金のヒシヤクと銀の桶若水汲みの目出度さ、お年祝の鶴龜

×

だるまだるま解けるな弱虫だるまだるま〳〵もつと頑張つて頑張れお日樣に負けて小便たれて逃げた

×

生水、赤水、濁り水どん〳〵流れて北上さ蛇こも虫こも流れて毛ばかりさ(以下略)(?)

### 管。絃。樂　…后九時…

日本放送交響樂團
指揮　ロバート・ポラック

ウイーン舞曲集

舞踏と音樂の都ウイーン、そのウイーンの粹を誇るかの樣な輕快な曲目二つ。

一、十一のウイーン舞曲　ベートーヴェン作曲

(イ)圓舞曲
(ロ)メヌエット
(ハ)圓舞曲
(ニ)メヌエット
(ホ)メヌエット
(ヘ)レンデラー
(ト)メヌエット
(チ)レンデラー
(リ)メヌエット
(ヌ)圓舞曲
(ル)圓舞曲

一八一九年の夏、丁度ベートーヴェンがミサ・ソレムニスの作曲をしてゐた時七人の音樂家からなる音樂のグループのためにこの舞曲は作曲された、舞曲が七種の樂器で編成されてゐるのはこゝから來てゐる、後、このグループは散り〴〵になり樂々の研究材料は凡て失はれ、舞曲の總譜もなくなつてしまつた、所が最近になつて音樂理論及び音樂辭典で知られてゐるフゴー、リマンがこの舞曲を發見して出版した

巨匠ベートーヴェンが舞踏音樂でも如何に活躍してみたかを窺ふ興味深い材料である

二、圓舞曲『ウイーン氣質』　ヨハン、シュトラウス作曲

ウイーンが生んだワルツ王シュトラウスの傑作の一つ、美しい旋律、輕やかなリズムの中にウイーンが浮び上つてくる

## 今日のプロ

### 十九日(金)

#### 第一放送

午前七時〇一分(東)基礎英語講座(終)
同七時三〇分(京)朝の修養　赤松　智明
同七時五一分(東)ラヂオ體操
同八時三〇分　今日の天氣見込
同九時(館)家庭メモ
同九時一〇分　氣象通報(釜)
同九時一五分　氣象通報、料理獻立(鳥肉おろしあへ)
同九時四五分　入學試驗合格者發表(京城商業)(京城)
同一〇時三〇分(大)母の時間　子供の異常性格について　正木　正
正午(東)時報・外
午後零時五分(名)落語　猫の忠信　立花家花橘
同零時三〇分(大)國民歌謠　一、春の唄　二、防人のうた　大阪放送合唱團
同零時四〇分　ニュース
同一時一〇分　入學試驗合格者發表(龍山中學)(京城)
同一時一五分　婦人の時間(朝鮮料・??)醤油及味噌の作り方
同二時(東)婦人講座　日本女性と社會的活動　河崎　なつ
同三時四〇分(東)氣象通報
同四時　ニュース外(釜山)
同六時(仙)お話と郷土童謠　岩手の春　岩手縣稗貫郡鍋ヶ森　加芽ヶ杜童謠研究會
同六時二〇分(東)コドモの新聞
同六時二五分(東)經濟講座　東信越地方(二)　町田　嘉章
同六時五五分(東)カレトトピツクス
同七時　ニュース外
同七時三〇分(東)講演　江戸時代の經濟學者　經濟學博士　吳　文炳
同八時(城)舞台劇中繼——京城劇團より——伽羅先代萩御殿の場　出演　中山延見子、市川鶴之輔、澤村長三郎・外
同九時(東)管絃樂『ウイーン舞曲集』　指揮　ロバート・ポラック　日本放送交響樂團
一、十一のウイーン舞曲(ベートヴェン作曲)二、圓舞曲『ウイーン氣質』ヨハン・シュトラウス作曲

#### 第二放送

午後零時五分　新民謠　姜顏子
同一時一五分　婦人の時間(三)　崔在鶴
同六時　童謠　安國幼稚園
同六時三〇分　講演　李億鳳
同七時三〇分(平)講演　李勳求
同八時　漫談　黄材景
同八時三〇分　遊山歌外　李花中仙
同九時(東)管絃樂

### あすの聞き物　二十日(土)

午前一〇時三〇分(城)家庭講座　交通事故の防止に就て　京畿道保安課警部　淺木　??
午後零時五分(東)マンドリン五重奏
同一時一〇分　入學試驗合格者發表(京畿商業・龍谷高女)(京城)
同二時(城)常識講座　朝鮮思想犯保護觀察令の實施について　京城保護觀察所保護司　栗田　清造
同六時二五分(東)講演　乞言は如何なるものである　小林　宗男

子供と家庭の夕

同七時三〇分(大)一、唱歌　二、ラヂオドラマ　三、ピアノ獨奏　四、物語　五、管絃樂
同九時(東)時事解説　新ロカルノ條約商議と今後の歐洲　町田　梓郎